

KENKYUSHA'S NEW  
SCHOOL DICTIONARY  
(JAPANESE-ENGLISH)

研 究 社  
新 和 英 中 辞 典

増 田 綱 編

KENKYUSHA'S NEW  
SCHOOL DICTIONARY  
(JAPANESE-ENGLISH)

研 究 社  
新 和 英 中 辞 典

增 田 綱 編

早稲田大学名誉教授



KENKYUSHA  
TOKYO

旧	版	スクール和英辞典	1933
改訂第1版		新和英中辞典	1963
		同携帯版	1968
		同上第16刷	

発行所 株式会社 研究社  
(〒162 東京都新宿区神楽坂 1-2)

印刷所 研究社印刷株式会社

写真製版 近藤写真製版所

*Published by*

KENKYUSHA LIMITED

2 Kagurazaka 1-chome, Shinjuku-ku

Tokyo, 〒162 Japan

*Printed by*

The Kenkyusha Press, Tokyo, Japan

7582	12-051	1861
------	--------	------

## は し が き

本辞典が故岡倉由三郎先生編 Kenkyusha's New School Dictionary (English-Japanese) の姉妹篇として始めて出版されたのは昭和八年であった。この両辞典は初め日本語の書名はそれぞれ「新英和中辞典」「新和英中辞典」と言ったが、主に旧制中等諸学校程度の英語学習者用として好評を博したので、「スクール英和」「スクール和英」と改名されて多くの版を重ね英語学習の促進に貢献するところ多大であった。

太平洋戦争後スクール英和辞典は福原麟太郎氏監修の下に増補改訂された。スクール和英辞典の方は約 40 頁にわたる新語の補遺を巻末に添えただけで本文の内容は元のままであったが、今回ようやく全面的な増補改訂を施して出版の運びとなった。この改訂版では戦後の新情勢に応じて生まれた新語句で本辞典として必要と思われるものを出来得る限り収録した。戦後の学制改革により旧制中学後半の二年と旧制高等学校前半の一年とが新制高等学校となっているので、本辞典としては主にそれらの英語学習者を対象とすることになった。従って改訂の内容もそれに適応するよう工夫されたが、分量も約五割はふえており、実際にはやや程度の高い学習者が使用しても充分役立つであろう。書名を「新和英中辞典」と旧に復したのはその含みである。

本辞典の特色として旧版の序文にあげられた事項のうちに、

使用者の視力の疲労を十分考慮し、求める語句の検索を容易にするため、印刷紙面の印象を極力簡素・平明にするよう努力したこと、および

各頁を主要欄と下欄との二つに区画し、下欄には特に例文のみを掲げ、それにより主要欄の往々陥りやすい煩雑の感を除き、検索その他を便にするよう努めたこと、

の二つがある。これらの特色は本改訂版でもこれを踏襲し、一厘その利点が発揮されるようにし、一方語句の用法なども出来得る限り丁寧に示した。

以上のほか、改訂版では研究社の他の和英辞典におけると同じように、ロ

一マ字の見出し語にアクセントを示した。表示したアクセントは標準と認められている東京アクセントで、その表示の方法は「この辞典の使い方」に述べた通りである。また外来語の見出し語には片仮名を用い、その場合は片仮名に直接アクセントを示した。さらに付録として英語句読法、米英語の相違、和英ことわざ格言集、英文の手紙・履歴書・名刺の書き方などを巻末に添えた。本文と相まって大いに英語の活用に資するであろう。

この改訂版の原稿作製に当っては市川繁治郎、日南田一男両氏の全面的な御協力を得た。ことに市川氏は終始多くの時間と労力と有益な資料を提供された。その他編集の諸段階において、岩谷元輝、佐々木学、志賀謙、中林瑞松、橋本宏、千葉恒心らの諸氏の御助力を得た。また付録の一部の執筆を高部義信氏（米英綴字の相違大要、米英語相違一覧）、外山滋比古氏（英語句読法）にお願いした。研究社内にあつては辞書部長植田虎雄氏の下に、始め大部分は荒木源博氏、後半終りに近づいて長井二郎氏が編集全般の推進に当られ、校正については川路あさの、関和子、大橋進その他の諸氏が尽力された。また上下両欄に分かれた本文の組版などで印刷所の方々には特別の御面倒を煩わした。このようにして、本辞典の改訂が比較的短時日の間に完了を見、面目を一新して世に送られるに至ったのは、ひとえに社内外の関係各位の御協力の賜物で、ここに衷心より感謝の意を表する。この改訂には最善の努力がなされてはいるが、まだ不備な点、是正すべき個所が絶無とは言えないであろう。使用の際それらに気付かれた方々の御助言を得て更に改善を加えて行きたいと念じている。

なお、戦後研究社の和英・和英の諸辞典の改修を順次遂行された前社長小酒井五一郎氏が、最後に残ったこの和英辞典の改訂の完了を見ずに昨年逝去されたことはまことに遺憾千万であった。ここに漸く完成して新装成った本辞典を霊前に捧げて、謹んでご冥福を祈る。

昭和三十八年六月

増 田 綱

# この辞典の使い方

I. 本文の区分 本文各ページを上下二段に区切り、上段には見出し語とその訳、連語、慣用句を収め、下段には上段の左右両ページの星印(\*)をつけた見出し語に関する例文を示した。

## II. 見出し語

(1) 次の表に示すヘボン式ローマ字綴りにより、ABC 順に配列した。

### ローマ字綴り表

(カッコ内は日本式)

ア a	イ i	ウ u	エ e	オ o	ハ ha	ヒ hi	フ fu (hu)	ヘ he	ホ ho
カ ka	キ ki	ク ku	ケ ke	コ ko	マ ma	ミ mi	ム mu	メ me	モ mo
サ sa	シ shi (si)	ス su	セ se	ソ so	ヤ ya	イ i	ユ yu	エ e	ヨ yo
タ ta	チ chi (ti)	ツ tsu (tu)	テ te	ト to	ラ ra	リ ri	ル ru	レ re	ロ ro
ナ na	ニ ni	ヌ nu	ネ ne	ノ no	ワ wa	イ i	ウ u	エ e	オ o

  

ガ ga	ギ gi	グ gu	ゲ ge	ゴ go	バ ba	ビ bi	ブ bu	ベ be	ボ bo
ザ za	ジ ji (zi)	ズ zu	ゼ ze	ゾ zo	パ pa	ピ pi	プ pu	ペ pe	ポ po
ダ da	ヂ ji (zi)	ヅ zu	デ de	ド do					

  

キヤ kya	キュ kyu	キョ kyo	リヤ rya	リュ ryu	リョ ryo
シャ sha (sya)	シュ shu (syu)	シェ she	ギヤ gya	ギュ gyu	ギョ gyo
チャ cha (tya)	チュ chu (tyu)	チェ che	ジ(ヂ)ヤ ja (zya)	ジ(ヂ)ュ ju (zyu)	ジ(ヂ)エ je
		チョ cho (tyo)			ジ(ヂ)ョ jo (zyo)
ニヤ nya	ニュ nyu	ニョ nyo	ビヤ bya	ビュ byu	ビョ byo
ヒヤ hya	ヒュ hyu	ヒョ hyo	ピヤ pya	ピュ pyu	ピョ pyo
ミヤ mya	ミュ myu	ミョ myo		ン n	

注意:—(a) 長音は母音の上に長音符号(ー)をつけた。ただし「えー」「ピーピー」などは è, pī-pī であるが、「揭示」は keiji, 「英語」は eigo とし、「奇異」は kii, 「いいえ」は iie とした。

(b) 促音は子音を重ねて示した:—chokkō (直行) kesshin (決心)

ただし「チャ」(cha)「チ」(chi)「チョ」(cho)「チュ」(chu)の前ではcを重ねずtを加えて **hatchaku** (発着) **itchi** (一致) **shutchō** (出張) とした。また「あつ」「やつ」は **ā, yā** とした。

- (c) 撥音「ン」はすべて **n** で表わし、b, m, p の前にも **m** は用いなかった:—**shinbun** (新聞) **sanmi** (酸味) **denpō** (電報)  
ただし母音またはヤ行音の前の「ン」は **n** のあとに (') を付けて次の音節との区切りを示した:—**an'i** (安易) **kin'en** (禁煙) **un'yō** (運用) **un'yu** (運輸)
- (2) 固有名詞は大文字で始めた。
- (3) 外来語はカタカナで表示し、ローマ字表記のものととも ABC 順に配列した。
- (4) **アクセント** (a) 見出し語のローマ字(外来語の場合はカタカナ)の肩に (') (1) をつけて示した。(') はそこからあとの部分が前より高く、(1) はそこまでの部分があとより高く発音されることを示す:—**a'sa** 朝 **a'sa'** 麻 **a'sa'gao** 朝顔  
**A'bekk** **A'kia·ra'ng**
- (b) 長音の個所にアクセントが来る場合は、その部分だけを見出し語の次に [ ] で囲って示した:—**bōkyaku** [bo'o-] 忘却 **chōchi'n** [cho'o-] 提灯  
**mibōjin** [-bo'o-] 未亡人
- (5) 見出し語の右肩の (\*) 印はその語に関する例文がその場所の左右両ページどちらかの下段にあることを示す。

### III. 訳 語

- (1) 同一見出し語にいろいろの意味がある場合、またはいくつかの訳を与えることができる場合には、主要なもの、普通のもの、やさしいものを先にした。その場合カッコを利用し、訳語の前後に註解を加えて連続的に配列した。すなわち (a) [ ] で語義の差異を表わし、(b) ( ) で訳語に対する説明を加えた。
- (a) **ayama'ru** 誤る [間違える] **mistake**; **err**; **make a mistake**; **commit (make) an error**; [誤解する] **misunderstand**; [しくじる] **fail**; [取り違える] **take (A) for (B)**; [惑わす] **mislead**; **lead (a young man) astray**.
- (b) **chūmon** 注文品 **an article on order** (未製); **an article made to order** (既製).
- (2) 見出し語の訳の次にすぐ続けて 『』 で境界を示して、派生語句、連語、例句などを大体前項の要領で配列した。この場合記載事項の多い項目では、検索の便を計って、例句は見出し語のあとの「てにをは」により、「が」「の」「に」「を」の順にした。**ki** (気) の項参照。
- 連語は見出し語が後につくものを先に、前につくものをそのあとに、大体アルファベット順に配列した:—**kesseki** 欠席 『…病気欠席…長期欠席…欠席率…欠席裁判…欠席者…
- (3) 訳語のなかでイタリック体にしたものは外来語でまだ完全には英語化していないもの。これは実際に使用する時にも普通イタリック体にする。
- 日本語で英米の辞典類に採録されているものも同様に外来語として扱うが、英語に入っていないものを、やむを得ず用いる時は ' ' で包む:—刀 **a sword**; [日本刀] **a katana**. けやき [榎] **a kiaki**; **a keyaki**. すし屋 **a 'sushi' shop**.

### IV. 記号の用法

- (1) (《 》) (a) 語法上の用例・前置詞・複数形の表示:—**take (a person) by surprise** / **enter (a house)** / **feel uneasy (about)** / **(a pair of)** **castanets** / 地層 **a stratum** **(pl. -ta)** / 台地 **a plateau** **(pl. -s, -x)**.

- (b) 英米語の区別や他の外国語の表示:—《米》《英》《英口語》/ *albayo* あばよ  
Bye-bye; 《米》So long; 《英》Cheerio. / アルバイト [ $\langle$ 独 $\rangle$  *Arbeit*=work]  
a side job; ...
- (2) [ ] 専門用語またはその略語を示す:—《植》《虫》《医》《野球》《音楽》
- (3) [ ] (a) 語義の区別を示す:—*daitai* 大体 [概略] the substance; the gist; [あらまし] an outline; [要点] the main points.
- (b) 省略できる語・句・綴りを示す:—型紙 a [paper] pattern (for a dress) / 遠い far[-away] / あみだ[くじ]をやる / 鞍馬 a pommel[ed] horse.
- (c) 訳語の名詞に不定冠詞をつけてあるのは可算名詞 (countable noun), 無冠詞のものは不可算名詞 (uncountable noun) であるが、不定冠詞が [ ] に入れている場合は、可算不可算の両様の用法があることを示す:—形式 [a] form; [a] formality.
- (d) 見出し語の中の長音の部分のアクセントを示す場合 (I. (4) (b) 参照).
- (4) ( ) (a) その前の語句の言い換え:—大風 a strong (violent) wind / はいる .come (go) in (into) / 仲裁人(者) an arbiter.
- (b) 二種または数種の語句を一括する:—身体によく合う(合わない)衣服 well-(ill-)fitting clothes. (気候・食物が)性に合う(合わない) agree (disagree) with (a person).
- (c) 原文や訳語の説明:—(乗り物の)窓ぎわの席 a window seat.
- (5)  $\Rightarrow$  参照項目の指示.
- (6)  $\lt$  語原を示すのに用いる:—ボンベ [ $\langle$ 独 $\rangle$  *Bombe*] a [gas] cylinder...
- (7) ★ 参考事項の記載:—ダッシュ [符号] a dash... a ダッシュ (a') 《代数》《米》a prime; 《英》a dash. ★ a'' は《米》では a second (double) prime, 《英》では a double (two) dash と読む。

V. 綴字は米国式に従った:—honor judgment meter offense skillful traveler

## 略 語 表

《医》..... 医学	《建》..... 建築	《経》..... 経済	《仏》..... フランス語
《解》..... 解剖学	《植》..... 植物	《商》..... 商業	《伊》..... イタリア語
《機》..... 機械	《動》..... 動物	《劇》..... 演劇	《西》..... スペイン語
《理》..... 物理学	《鳥》..... 鳥類	《軍》..... 軍事	《露》..... ロシア語
《化》..... 化学	《虫》..... 虫類		《蘭》..... オランダ語
《数》..... 数学	《魚》..... 魚類	《俗》..... 俗語	《葡》..... ポルトガル語
《鉱》..... 鉱物	《貝》..... 貝類	《雅》..... 雅語	《華》..... 中国語
《電》..... 電気	《史》..... 歴史	《詩》..... 詩語	《羅》..... ラテン語
《天》..... 天文学	《哲》..... 哲学	《米》..... 米国用語	《梵》サンスクリット語
《空》..... 航空	《論》..... 論理学	《英》..... 英国用語	pl. .... 複数
《海》..... 航海	《法》..... 法律	《独》..... ドイツ語	sing. .... 単数

注:—上記のほか《文法》《気象》《音楽》《映画》などなるべく自明のものを用いた。



# 目 次

は し が き . . . . .	iii
この辞典の使い方 . . . . .	vi
略 語 表 . . . . .	viii

新 和 英 中 辞 典 . . . . .	1-1314
-----------------------	--------

## 付 録

不規則動詞表 . . . . .	1315
形容詞・副詞比較表 . . . . .	1318
数詞——その書き方と読み方 . . . . .	1320
英 語 句 読 法 . . . . .	1330
米英綴字の相違大要 . . . . .	1335
米英語相違一覧表 . . . . .	1336
和英ことわざ・格言集 . . . . .	1352
英文手紙の書き方 . . . . .	1365
英語履歴書および名刺 . . . . .	1374
度量衡換算表 . . . . .	1378

# KENKYUSHA'S

# NEW SCHOOL DICTIONARY

## (JAPANESE-ENGLISH)

A

### A

**ā\*** あっ [驚き] Oh!; Dear me!; Oh, boy!; [Good] heavens!; [痛み, 熱さ] Ouch! 『あつと叫ぶ』 utter a cry; give a shriek. あつという間に in an instant; in the twinkling of an eye; before you can say knife (cat, Jack Robinson). あつと言わせる take (a person) by surprise. あつと言わせるような astounding; spectacular.

**ā\*** [ala] ああ, あー [感動] Ah!; Oh!; [肯定] yes; [呼び掛け] O; oh; I say.

**ā\*** [a'a] ああ [あのよう] like that. 『ああい人』 such a man [as he]; that sort of man. ああいうふうに [in] that way; like that.

**a'ba'ku** あばく [暴露する] expose; disclose; unmask; lay bare; [墓を] open (a grave).

**a'bara** 肋 the ribs. 『肋骨 a rib.

**a'baraiya** あばらや [荒れ家] a tumbledown house; a hovel; [自分の家] one's humble abode.

**a'bare-** 暴れ- 『暴れる者 a rowdy; (米) a tough; (英) a rough. 暴れ馬 [じっとしていない] a restive horse; [逃げだした] a runaway horse.

**a'bareru** 暴れる behave (act) violently (wildly); rage; [もがく] struggle. 『暴れ出す』 get riotous (多数の人が); grow restive (馬などが); [檻などを破って] break loose. 暴れ込む break (force one's way) into (a house). 暴れ回る rush (run) about wildly.

**a'bata** あばた a pockmark; a pit. 『あばた面』 a pockmarked (pitted) face.

**a'bayo** あばよ Bye-bye; (米) So long; (英) Cheerio.

**a'bazure** あばずれ女 a jade; a hussy.

**ア'ベック\*** [<(仏) avec=with] a rendezvousing couple; a young man with his girl friend. 『アベックで二人が』 together; (go for a walk) with one's date; [いく組も] in couples; in pairs.

**a'bekobe\*** あべこべの contrary (opinion); reverse (side); opposite (direction). 『あべこべに inversely; [表裏を] inside (the wrong side) out; [上下を] upside down; [かえて] instead; on the contrary. あべこべにする turn the other way; turn upside down (上下を); turn inside out (表裏を).

**ア'ベ・マリア** Ave Maria; Hail Mary.

**a'biru** 浴びる [水を] pour (water) over one's body; bathe (in cold water); [光を] bask (in the sun); be bathed (in the moonlight); be flooded (with light); [受ける] suffer (an attack); expose oneself (to criticism). 『川で水を浴びる』 have a bathe (dip) in the river. ひとふろ浴びる have (take) a bath. ほこりを浴びる be covered with dust. 砲火をあびる be under fire.

**a'biseru** 浴びせる [水などを] pour (throw) (water) upon (over); [悪口などを] heap (abuses) upon. 『(野球で)十本ヒットを浴びせる』 shower ten hits (on the opposing team). 質問を浴びせる bombard (a person) with questions.

**ā** あっ! 帽子を忘れた。Dear me! I have left my hat behind. あつという間に花も散ってしまった。The cherry blossoms were gone all too soon.

**ā** ああうれしい。Oh, how glad I am! ああそうですか。Oh, is that

so? ああ彼にもう一度会えさえずればなあ! If I could only see him once again!

**ā** 彼がああまで有名とは知らなかった。I did not know he was so famous.

**アベック** 公園にはアベックがたく

さんいた。In the park there were many young people in couples.

**abekobe** おれをいわれるつもりでいたのに、あべこべにしまわれた。He expected to be thanked, and got scolded instead.

## A

**a'bu** あぶ『虫』a horsefly; a gadfly. 『あぶは』  
ち取らずになる fall between two stools.

**a'bu** あぶく ⇨ **awa** (泡). 『あぶく銭』un-  
earned (easily gained) money.

**a'bumi** 鞍 a stirrup.

**a'bunage** 危なげのない [しっかりした] steady;  
sound; [頼りになる] reliable; trustworthy.

**a'bunai** 危ない [危険な] dangerous; risky;  
perilous; [生命などが] critical; (be) in dan-  
ger (peril); [疑わしい] doubtful; questiona-  
ble. 『危ない事を渡る』run a risk; take a  
chance. 危ない橋を渡る make a risky at-  
tempt; skate on thin ice. 危ない所を助かる  
have a narrow escape. 危ない所を助けられる  
be rescued from danger. 危ない所を勝つ  
win by a shave. 危なく nearly; barely; (be)  
on the point of (doing). 危ながる be afraid  
(of); feel uneasy (about); fear.

**a'bu** 油 oil. 『油で揚げた』fry in oil. 油  
が切れる run short of oil. 油がつく become  
oily (oil-stained). 油のしみ an oil stain. 油  
を流したような海 a glassy sea. 油をさす(引く,  
塗る) oil. 時計に油をさしてもう have one's  
watch oiled. 火に油を注ぐ heap (throw) fuel  
on the fire. 油気のある oily. 油気のない  
oilless; dry (hair). 油だらけの, 油じみた  
oily; oil-stained; stained with oil.

『油揚げ』fried bean curd. 油紙 oil paper. 油  
粕 oil cake. 油差し [器] an oil can; [人・器] an  
oiler. 油屋 [人] an oilman; [店] an oil store.

**a'bu** 脂, 膏 fat; tallow (ろう状の); lard (ぶ  
たの); suet (牛・羊の). 『あぶらが乗る』put on  
fat; [けもの] be in grease; [仕事に] warm  
up (to one's work); get interested (in one's  
work). あぶらを塗る grease. あぶらを絞る  
scold; take (a person) to task. うんとあぶら  
を絞られる (口語) catch it hot. あぶら染みた  
greasy; stained with grease. あぶらっこい食  
物 rich food.

『あぶら汗』(be in a) greasy sweat. あぶら足  
greasy feet. あぶら身(\*), あぶら肉 the fat.

**a'bu** 油絵 an oil painting; [画法] oil

painting. 『油絵を描く』paint in oils. 油絵の  
静物 a still life [painted] in oils.

『油絵画家』an oil painter.

**a'burae'nogu** 油絵具 oil paints (colors).

**a'buragu'suri** 油薬 an ointment.

**a'buraina** あぶらな [種] a rape.

**a'buramushi** 油虫 [ごきぶり] a cockroach;  
a black beetle; [ありまき] a plant louse (pl.  
lice).

**a'bure'ru** あぶれる [仕事に] fail to get a job;  
fail to find work. 『仕事にあぶれている』be  
out of work (a job).

**a'bu'ru** あぶる [焼く] roast; broil (肉・魚など  
を); grill (あぶり器で); toast (パンなどを); [あ  
たためる] warm; [乾かす] dry. 『火鉢で手をあ  
ぶる』warm one's hands over a hibachi. あぶ  
り出し a picture (letters) in invisible (sym-  
アブサン [酒] absinth[e]. [pathetic] ink.

アーチ an arch; [(杉・檜)などの葉で包んだ]  
緑門] a green arch. 『(庭園内の)花のアーチ』a  
pergola. [ment test.

アチーブメント・テスト (give, take) an achieve-  
a'chi'kochi\* あちこち here and there; to  
and fro; up and down; [所々に] in places.  
『あちこちの学校』several [different] schools.  
あちこちから集まる come from far and near  
(all quarters). あちこちを見る look this way  
and that.

**a'chira** あちら [あれ] that; [他方] the other;  
[先方] the other party. 『あちらに(で)』there;  
over there (向うの); yonder. あちら側 (on)  
the other side.

**a'da** あだ [敵] a foe; an enemy; [し返し] re-  
venge; vengeance; [害] [an] injury; harm.  
『あだを返す(討つ)』revenge oneself (upon a  
person); be revenged (on a person). あだを  
する do (a person) harm (disservice); do (a  
person) wrong (an ill turn). (...が)身のあだ  
となる become the cause of one's ruin;  
prove (be) one's ruin.

『あだ討物語』the story of a revenge.

アダジオ [音楽] (伊) adagio.

**abunai** 危ない! Look out! あの  
病人はあぶない。That patient is  
in a critical condition. 成功する  
かどうかあぶないものだ。His suc-  
cess is doubtful. あぶない空模様  
だ。It looks like rain. そんなこと  
をしては危ないよ。It is dangerous  
to do that. 危ない所だった。It  
was a close shave. 危なく自動車  
にひかれるところだった。I was

nearly (near being) run over by  
a motorcar. 危なく汽車に乗りお  
くれるところだった。I almost  
missed the train.

**abura** 時計の油が切れた。The oil  
in this watch has dried up. 彼  
は途中で油を売っているに相違な  
い。He must be loitering on the  
way.

**achikochi** 彼はあちこち旅をし

てまわった。He traveled from  
place to place.

**achira** あちらへ着いたらすぐたよ  
りを下さい。Please write to me  
as soon as you arrive there.

**aete** 私はあえてこの手段を取る。I  
dare to take this step. あえて驚  
くに足りない。There is nothing  
particularly strange in it. / I  
shouldn't be surprised at it.

**a'dana** あだ名 a nickname. 『あだ名がつく come by the nickname (of). 「赤シャツ」とあだ名される be nicknamed (dubbed) "Red Shirt." あだ名をつける give (a person) a nickname. (人)のあだ名を呼ぶ call (a person) by his nickname.

**アデノイド** [医] adenoids. 『アデノイド症の子供 an adenoidal child. [tish.

**a'delyaka** あでやかな charming; coquet-  
**アド・バルーン** (hoist) an ad (advertising) balloon.

**a'dokenai** あどけない innocent; childlike; [うぶな] ingenuous; naive. 『あどけない事を言う talk like a child; say childish things. あどけなさ innocence; naiveté.

**アドリヤ海** the Adriatic Sea.

**a'elgu** あえぐ pant; breathe hard (heavily); gasp [for breath]. 『重い荷物を背負ってあえぐ pant under a heavy load. あえぎながら gasping[ly]; panting[ly]; out of breath. あえぎながら言う gasp out.

**a'emono** あえ物 a salad.

**a'en** 亜鉛 zinc. 『亜鉛引の galvanized; coated with zinc. 亜鉛板 a zinc plate (sheet). 亜鉛版[術] zincography; [刷り物] a zincograph. 亜鉛華 flowers of zinc; zinc oxide. 亜鉛華軟膏 a zinc ointment.

**a'enai** あえない [悲しい] sad; tragic; [もろい] frail; [はかない] transient. 『あえない最期をとげる meet with a sad (tragic) end; die a tragic death.

**a'elru** あえる dress (vegetables with vinegar, miso, etc.).

**a'ete** あえて 『あえて...する dare (venture) to (do). あえて辞さない be even ready to (do). ...といってもあえて過言でない We may safely say that...』

**アフガニスタン** Afghanistan. 『アフガニスタンの人 (an) Afghan.

**a'fure!ru** 溢れる overflow; brim over (with); flood; inundate. 『元氣溢れるばかりである be full of vigor; be in high spirits.

**アフリカ** Africa. 『アフリカ[人] the African. アフリカ人 an African.

**アフター・ケア** [医] aftercare.

**アフター・サービス** (automobile repair) service; servicing (on the goods sold to customers). 『アフター・サービスをする service (a motorcar); provide maintenance (for).

**a'gaki** あがき [馬などの] pawing; [もがくこと] struggling. 『あがきがとれない stick in the mud; be struggling helplessly.

**a'gaiku** あがく [馬などが] paw the ground; [もがく] struggle; wriggle.

**a'game!ru** あがめる [尊敬する] respect; look up to; revere; honor; [崇拝する] worship. 『神とあがめられる be worshiped as a god; be deified.

**a'ganai** 贖う [罪を] atone (for); expiate.

**a'gari** 上り [登り] a rise; an ascent; [物価などの] a rise; an advance; [収入] [an] income; proceeds; receipts; [収穫] a crop; a yield; [すごろく, マージャンなどの] finish. 『(すごろく, マージャンなどで) 上りになる finish; come (go) to the finish. 上り下(り)する go up and down; ascend and descend. 階段の上り下りに注意する watch one's step in going up and down the stairs. 上り下(り) rise and fall; ups and downs; [相場] fluctuations; movement. 上りさがりがある rise and fall; go up and down; fluctuate. 上り込む enter (a house); come (go) in (into).

『上り段 a staircase; doorsteps (入口). 上り口 [入口] the entrance; [玄関口] the doorway; the porch. 上がり目 almond eyes; slanting eyes.

**-a'gari** ...上り 『雨上りの道 the road [just] after the rain. 病氣上りの人 a person just recovered from an illness. 役人上りの実業家 a businessman who was once a Government official.

**a'garu** 上がる, 揚がる [登(昇)る] go (come) up; rise; ascend, climb [up]; [名などが] be raised; rise (in reputation); [物価などが]

**afureru** 豪雨のため川が溢れた。 The heavy rain caused the river to overflow (go out of its banks). 聴衆は堂に溢れた。 The hall was filled to overflowing. 彼女の目に涙が溢れていた。 Her eyes were filled with tears. / Tears welled up in her eyes.

**agaru** 犬が縁側に上がった。 The dog has got on to the veranda.

旗が上がっている。 flag is up (hoisted). 物価は上がるばかりだ。 Prices go on rising. 僕はこんどの試験で十番上がった。 I have jumped over ten places in the last exam. 夕刻それを頂きにあげります。 I will call for it this evening. 建築費は百万円ぐらいで上がるだろう。 The building will not cost more than 1,000,000 yen.

雨が上がった。 It has stopped raining. 犯人はまだあがらない。 The culprit is still at large. いろいろ証拠があがった。 Various proofs have been secured. (食物を出して) どうぞおあがり下さい。 Help yourself, please. ちょうど彼は風呂からあがったところでした。 He had just come out of a bath.

## A

rise; go up; [地位などが] be promoted; get promotion; [進歩する] make progress (headway); improve; [入る] enter; go (come) in; [訪問する] call (on, at); [仕上がる] be completed; be finished; [終る] be over; come to an end; be through with (a task); [飲食する] take; have; [落着きを失う] lose one's composure; get a stage fright (舞台などで); [蚕が] begin spinning. 屋根に上がる go up on the roof. 二階に上がる go upstairs. 名が揚がる become famous (known). 値段が上がる rise in price. 俸給があがる get one's salary raised. 腕があがる improve in one's skill (at, in). 学校へ上がる enter (be admitted to) a school. 上がった (be) ruined. [school. a]ge 揚げ [着物の] (make, let out) a tuck; [油揚げ] fried bean curd. 揚げ物 a fried dish; a fry. 揚げ油 frying oil. a]geashi 揚げ足を取る catch (a person) tripping; trip up (the unwary). a]geido 揚げ戸 a push-up door. a]gehaichō あげはちょう [虫] a swallowtail. a]geku\* あげく [のはてに] in the end; finally; to make matters worse (悪いことに). 『さんざん搜したあげくに after all one's efforts to find... 長くわずらったあげくに after a long illness. a]georoshi 上げ下ろし raising and lowering; [荷物の] loading and unloading. a]geru\* 上げ(挙)げる [上に] raise; elevate; lift [up]; send up; hold up (かざす); [昇進させる] promote; [吐く] fetch (throw) up; vomit; [与える] give; [終える] finish; [式などを] hold; [示す] mention; [列挙する] list; enumerate; [検査する] arrest; round up (いっせいに); [揚げ物を] fry. 『本を棚に上げる put a book on a shelf. 旗を揚げる hoist a flag; run a flag up (a pole). 顔を上げる raise one's face; look up. 手を上げる raise one's hands; show one's hands (採決の時). 名を揚げる make one's name; win fame. 純益をあげる gain (clear) a net profit (of one million yen). 声を上げる raise one's voice. 賃銀を上げて貰う have (get) one's wages raised; get

a raise in salary. 子供を学校に上げる send one's child to school. 委員に挙げる appoint (a person) on the committee. 実例を挙げる give an example; cite an instance. 警察に挙げられる be arrested; be taken to the police station. バタで揚げる fry (meat) in butter. a]ge'sage 上げ下げ raising and lowering; [調子の] intonation. a]geshio\* 上げ潮 the rising (flood) tide; (at) high tide. 『上げ潮に乗る take the tide at the flood (flow). a]gete\* 挙げて all; whole; in a body; solidly. 『全財産を挙げて事業に投資する invest all one has in an enterprise. a]gezoko 上げ底 a raised bottom. -a]gezu\* ...あげず a]go\* あご the chin; the jaw. 『上(下)あご the upper (lower) jaw. 二重あごの double-chinned. あごで使う have (a person) at one's beck [and call]. 『あごひげを生やした人 a bearded man; a man who wears (has) a beard. (帽子の) あご紐 a chin strap. a]gu'mu あぐむ [あきる] grow (get) weary (of); get (be) tired (of). 『待ちあぐむ become weary of waiting; have a tedious (long) wait. 攻めあぐむ be at a loss how to continue the offensive. a]gura あぐらをかく sit cross-legged (tailor fashion); sit with one's legs crossed. ア]グレ|マン (仏) (give, ask for) an *agrément*. ア]ヘン [＜華南] a-pin (阿片)] opium. 『アヘンを吸う smoke (eat) opium. 『アヘン中毒 opium poisoning. アヘン常用者 an opium smoker (eater). アヘン窟 an opium den. アヘン戦争 the Opium War. a]hiru\* あひる [鳥] a [domestic] duck. 『あひるの子 a duckling. あひる飼育場 a duck- a]hisana 亜砒酸 [化] arsenious acid. [yard. ahō [a]holo あほう a fool. ⇨ baka. [tross. ahōdori [-'holo-] あほうどり [鳥] an alba- a]i あい [色] indigo; deep blue [color]. 『あいに染める dye (a cloth) deep blue. あい色 [の] indigo; deep blue.

agattari 商売は上ったりだ。It's all up with my business.

ageku あげくのはてに首になった。To complete (add to) his misfortune, he was dismissed. 口論のあげくに取っ組み合いを始めた。The quarrel ended in their coming to blows.

ageru 例を挙げれば限りがない。Examples are too many to be cited. (重畳挙げて)合計 340 キロ挙げた。His total lift was 340 kilograms.

ageshio 今は上げ潮です。The tide is rising. / The tide is in.

agete 彼は一家を挙げて南米に移住

した。He emigrated to South America with his whole family. -agezu ああ男は三日にあげずやって来る。He calls on me every three days or less.

ago あごに一発がんとくらわせてやった。I let him have it right on [the point of] the chin.

『あい草 a Japanese indigo plant.  
**ai** 愛 love; affection; charity (キリスト教的な)。『親(兄弟, 夫婦)の愛 parental (fraternal, conjugal) love. 子の愛に溺れる dote on one's child. 愛に報いる requite (return) (a person's) love (affection); love (a person)  
**ai-i-ai** あいあい [back.  
**ai'aigals** 相合傘で under one umbrella.  
**アイ・アール・ビー・エム** [中距離弾道弾] an IRBM [I.R.B.M.]; an intermediate range ballistic missile.  
**aiba** 愛馬 one's favorite (pet) horse.  
**アイ・ビー・エム** [穿孔カード会計方式] IBM (International Business Machines の略); [機械] an IBM machine (computer).  
**ai'biki** 逢引 a rendezvous; an assignation. 『逢引する have a rendezvous (with); meet secretly; (米) date (have a date) (with).  
**ai'bō** 相棒 one's partner (pal, mate); one's fellow; an accomplice (共犯者)。『相棒になる mate (with); pal up (with).  
**aibu** 愛撫する pet; fondle; caress.  
**aichaku** 愛着 love; attachment; affection. 『...に愛着を感じる become attached to.  
**aichō** 哀調を帯びた mournful; plaintive.  
**aida\*** 間 [間隔] an interval; a space; [間隙] an opening; a gap; [距離] [a] distance; [時間] time; an interval; a period. 『間に(で) between (二者の); among (数者の); amid (取巻かれて); halfway (midway) between (中間に). 食事と食事の間に between meals. 間にはさまる(入る) get between (A and B). 間を詰めて書く write close. 数マイルの間 for [the distance of] several miles. 駅から家までの間で on one's way home from the station. ...の間 for; during (...中); while (...している間); as long as (...する間は). その間に meanwhile; in the meantime. 長い間 for a long time. 五年の間 for [the space of] five years. 過去十年の間に in the past ten years. 間を置いて at intervals; intermittently (間歇的に). 私が生きている間は so (as) long as I live. 間がうまく行く get on (along) well (with). 間をさく estrange (a person) from (another);

come between (A and B).

**a'idagara\*** 間柄 『親子の間柄 the relation of (between) father and son. ...と親しい間柄である be on good (intimate) terms with...

**a'idoku\*** 愛読する like to read; be fond of reading; read and enjoy; [雑誌を] read (a magazine) regularly.

『愛読者 a reader (of a book); an admirer (of an author); a regular reader (of a magazine); a subscriber (for (to) a magazine). 愛読書 one's favorite book.

**a'ienka** 愛煙家 a regular (habitual) smoker. **アイ・エル・オー** 条約 [-jolo-] the ILO (International Labor Organization) Convention.

**a'ifuda** 合札 a check; a tally.

**a'ifuku** 間服 ⇨ **aigi**.

**a'igan** 愛玩する pet (a dog); fondle; prize. 『愛玩物 a cherished (prized) article. 愛玩動物 a pet. 愛玩者 a lover; a (bird) fancier.

**a'igan** 哀願 an appeal; an entreaty; supplication. 『哀願する implore; entreat; supplicate; appeal (to a person for mercy).

**a'igi** 合着 a spring (an autumn) suit.

**a'igo** 愛護 kind[ly] treatment; protection. 『愛護する treat (an animal) kindly; be kind (to). 動物愛護会 the Society for Prevention of Cruelty to Animals (略: S.P.C.A.).

**a'iku** 愛育する bring up (a child) with tender care.

**a'iin** 愛飲する drink regularly; be fond of drinking (a particular brand of sake).

**a'iirenai** 相容れない be inconsistent (incompatible) (with); contradict; run counter

**a'iji** 愛児 one's beloved (dear) child. [(to).

**a'ijin** 愛人 one's sweetheart. 『彼の愛人 his love. 彼女の愛人 her lover.

**a'ijō** 愛情 love; affection. 『愛情のある affectionate; loving; warm-hearted. 愛情のない cold-hearted; unfeeling. 愛情のこもった言葉 affectionate words. 愛情をこめて affectionately.

**a'ikagi** 合鍵 [同じ鍵] a duplicate key; [どれにも合う鍵] a masterkey; a passkey.

**a'ikan** 哀歓 joys and sorrows (of life).

**ahiru** あひるが鳴く. A duck quacks.

**ai-ai** 一同和気あいのうちに散会した. They dispersed in a friendly atmosphere.

**aida** ぼくがそこにいた間は好天気だった. It was fine during my stay there. 二人の間がうまく行か

ない. The two do not get on well with each other. 間に人を入れずに(われわれの間で)解決しよう. Let us settle the matter without a third party (between ourselves). **a'idagara** あの人たちは主従の間柄だ. Their relation is that of (They are) master and servant.

僕は彼と伯父甥(甥)の間柄だ. I am nephew to him.

**a'idoku** この本は高校生に愛読されている. This book is popular with (among) high school students. 氏の小説は愛読者が多い. His novel has a large circle of readers.



**aikawarazu\*** あいかわらず as usual; as always; as before. 『あいかわらず貧乏である be as poor as ever.

**aiken** 愛犬 one's pet dog. 『愛犬家 a lover of dogs; a dog lover (fancier).

**aiko\*** あいこになる tie with (a person); get (be) even (quits) with (a person).

**aiko** 愛顧 favor; patronage; custom. 『愛顧を請(こ)う solicit (a person's) continued patronage (custom).

**aikō\*** 愛好 love (of, for); fondness (for). 『愛好する love; be a lover of; be fond of. 愛好者 a lover; (動・植物の) a fancier; (芸術などの) a devotee; [スポーツなどの] an enthusiast; a fan.

**aikoku** 愛国 love of (for) one's country; patriotism. 『愛国心 patriotic spirit; patriotism. 愛国者 a patriot.

**aikōshin** [-kolo-] 愛校心 love of (for) one's school; [母校に対する] attachment to one's alma mater. 「word.

**aikōtoba** 合言葉で話す(を使う) give a pass-  
**aikuchi** あいくち [短刀] a dagger; a dirk.

**aikurushii** 愛くるしい lovely; charming; cute (little girl).

**aikyaku** 相客 a fellow guest; a fellow lodger (同宿者). 『相客になる [宿屋で] share a room (with a person).

**aikyō** [-kyōlo] 愛嬌, 愛敬 [personal] charm; attractiveness. 『愛嬌のある charming; attractive. 愛嬌のない unaffable; unamiable. 愛嬌を振りまく be all smiles [to everybody]. 愛嬌者 a jolly fellow; a charming girl.

**aikyōshin** [-kyōlo-] 愛郷心 love of one's native place (home province).

**aïma** 合間に [間に] in the intervals (of); [余暇に] at one's leisure; when one has time to spare. 『仕事の合間に in spare moments from one's work. 合間合間に at intervals; at odd moments.

**aïmai** 曖昧 vagueness; obscurity; ambiguity (語義の). 『曖昧な vague (statement); obscure (vowel); indistinct (speech); ambigu-

uous (meaning); [あやしげな] suspicious (actions); questionable (business). 曖昧な返事 a vague answer (漠然とした); an evasive answer (言を左右にした); a noncommittal answer (言質をとられないような). 曖昧な事を言う equivocate; talk ambiguously. 曖昧な態度をとる take an uncertain attitude; do not commit oneself.

**aïmatsu\*** 相まつ go hand in hand (with); be interdependent.

**アイモ** [カメラ] [商標] an Eyemo [camera].

**aïname** あいなめ [魚] a greenling.

**aïniku\*** 生憎 unfortunately; unluckily; as ill luck would have it; [気の毒ながら] I am sorry, but... 『生憎の unfortunate; unlucky; ill-timed; unseasonable.

**aïnoko** 合の子 (混血児) a half-blood; a half-breed; (動植物の) a cross (between); a hybrid. 『日本人とフランス人の合の子 a person of mixed Japanese and French parentage. 合の子の half-bred. あいの子をつくる cross (one breed with another).

**aïnorì** 相乗りする ride together; [(オートバイなどの)後に] ride pillion (behind another).

『タクシーに相乗りする share a cab (with).

**アイヌ** an Aino; an Ainu.

**aïrashii** 愛らしい lovely; charming; sweet. 『愛らしく charmingly.

**アイレ** Eire. ⇨ **アイルランド**.

**aïro** 隘路 [狭い道] a narrow path; [障害] a bottleneck. 『隘路を打開する break (resolve) a bottleneck.

**アイロン** an iron. 『アイロンをかける iron (a shirt); press. 電気(蒸気)アイロン an electric (a steam) iron.

**アイルランド** Ireland. 『アイルランド共和国 the Irish Republic; the Republic of Ireland; Eire (1937年から1949年までの旧名). 『アイルランド人 the Irish. アイルランド人 an Irishman; an Irishwoman (女); the Irish (総称).

**aïsai** 愛妻 one's [beloved] wife. 『愛妻家 a devoted (doting) husband.

**aïsatsu\*** 挨拶 [会釈] a greeting; [敬礼] [a

**aikawarazu** 相変わらずご健健でご勉強のことと存じます。You must be quite as healthy and working as hard as ever. 医者に止められても彼は相変わらずタバコをすっている。He keeps on smoking in spite of his doctor's warnings.

**alko** これであいこだ。Now we are quits!

**aikō** われわれは平和を愛好する国民だ。We are a peace-loving nation.

**aimatsu** 知徳相まてはじめて完全な人格が出来る。Knowledge and virtue must go hand in hand to make a perfect character.

**ainiku** あいにく金の持合せがない。Unfortunately I have no money

with me. お尋ねしたいのですが、あいにく悪い風邪にかかりまして。I'd call on you, only I've caught a bad cold. それはあいにくだ。That's a pity. あいにく父は旅行中です。I'm sorry my father is away on a trip.

**aisatsu** (会など)でちよつとご挨拶申し上げます。Gentlemen, allow

salutation; a curts[e]y (ひさを少し曲げ、体をちょっとさげてする婦人の); [返答] a reply; an answer; [通告] notice. 『挨拶する greet; salute; make (drop) a curts[e]y; reply; answer; give notice. 寒暑の挨拶 the compliments of the season. 朝夕の挨拶をする pass the time of day. 挨拶を交わす exchange greetings (the time of day) (with); [頭を下げて] exchange bows. 挨拶せずに帰る take a French leave (of). 挨拶状 a letter of greeting.

アイ・シャドー (apply, wear) eye shadow.

アイ・シー・ビー・エム [大陸間弾道弾] an ICBM (I.C.B.M.); an intercontinental ballistic missile.

a'ishō [-sholo] 相性 affinity; congeniality. 『相性のよい congenial; of congenial disposition. 「poem」.

a'ishō 愛誦する love to recite (read) (a song). 愛唱する love to sing (a song).

a'ishō 愛称 a term of endearment; a pet name.

a'ishoka 愛書家 a book lover; a bibliophile.

a'ishū 哀愁 sadness; sorrow; pathos. 『哀愁を感じる feel sad (sorrowful).』

a'isō\* [-solo] 愛想 [如才なさ] affability; amiability; [世辞] compliments; [款待] hospitality. 『愛想のよい (性質・様子の) amiable; affable; [口先のうまい] fair-spoken; [客扱いのよい] entertaining; hospitable. 愛想よく amiably; affably; cordially. 愛想のない unamiable; unaffable; inhospitable. 愛想がつきる (をつかす) be disgusted (with); become despaired (of). 愛想をいう pay (a person) compliments; say pretty (nice) things (to). 愛想尽かしを言う say spiteful (unkind) things [purposely] (to).

アイソトープ [化・理] an isotope.

アイス ice 『アイス・ホッケー ice hockey. アイスキャンデー a bar of sherbet [on a stick]; (米俗) a popsicle. アイスクリュー [an] ice cream; (英) an ice. アイスクリュー・ソーダ (eat) an ice cream soda. アイス・スケート ice skating.

アイスランド Iceland. 『アイスランドの (語) Icelandic. アイスランド人 an Icelander.

a'isu'ru 愛する love; be attached to; care for. 『深く愛する love tenderly (dearly). 愛するもの one's darling; one's dear (loved) one; one's pet. 愛するわが子 one's beloved child. 自然を愛する心 love of (for) nature. 愛し愛されたいという気持 an impulse to love and be loved in return. 愛すべき lovable; amiable.

a'ita\* 明(開・空)いた [ひらいた] open; [からの] empty; vacant; [使わな] unoccupied; disengaged. 『空いた席 an unoccupied seat.

a'ita 愛他[説(主義)] altruism. 『愛他的 altruistic.

aitai 相対[ずく]で [二人だけで] between themselves (ourselves, yourselves); [合意の上] by mutual consent (agreement).

a'ita'isu'ru 相対する face (confront) each other; stand opposite each other. 『相対してすわる sit face to face (with another); sit opposite (each other, to another).

a'ite!\* 相手 [仲間] a companion; a partner; [勝負の] an opponent; a rival. 『相手にする (なる) deal with (a person); [競技の] take (a person) on (at golf); play against (a person at...). 相手にしない refuse to deal with; have nothing to do with; ignore; spurn. 相手をする keep company (with); entertain (客の). 話相手 a companion to talk to. 遊び相手 a playmate; a playfellow.

『相手方 the other party.

a'itō 哀悼 condolence; sympathy; lamentation. 『哀悼する mourn (lament, grieve) (over, for). 哀悼の意を表する express one's regret (over the death of); [遺族に] offer one's condolence (to a person on his bereavement); express one's sympathy (with a person on the death of his father). 「(女). a'itsu あいつ that fellow (chap); he (男); she a'itsuide\* 相ついで one after another; in [rapid] succession.

aiwa 哀話 a sad story; a tragic tale.

me to make a little speech.

aisō 自分ながら愛想が尽きた。I am angry with (sick of) myself. なんのお愛想もございません。I am sorry that I have nothing in particular to entertain you with.

aita びっくりして開いた口がふさがらなかった。I was in open-mouthed amazement. / I was

taken aback (at the answer).

aite 改心しなければだれも相手にしてくれないぞ。If you don't reform yourself, no one will have anything to do with you. このダンスのお相手をお願いできますようか。May I have the pleasure of this dance? 僕はとても君の相手になれない。I am no match for

you. 相手を見てものを言うがいい。Is that the way you talk to me? 相手のないけんかは出来ない。It takes two to make a quarrel. 僕には相談相手がない。I have no one to turn to for advice.

aitsuide 事件が相ついで起った。One incident followed on the heels of another.



**A** **ai'yō** 愛用する use habitually. 『愛用の one's favorite (fountain pen).』

**ai'yoku** 愛欲 passion; love.

**アイゼン** [**<(独) Steigelsen**] climbing irons; a climber; crampo[o]lins.

**ai'zō** 愛憎 love and hatred.

**ai'zō** 愛蔵する treasure; cherish.

**alizu** 合図 a signal; a sign; an alarm (変事の). 『合図する signal; give a signal; make a sign (with the eye). 合図の旗 a signal flag. 太郎の合図で at a sign from Taro. 銃声を合図に at the signal of a gunshot.』

**ai'zuchi** 相づちをうつ chime in (with another); echo (another's) words.

**aji** あじ 〔魚〕 a horse mackerel.

**aji\*** 味 [a] taste; [a] savor; [a] flavor; [うま] relish; gusto. 『味のよい nice; tasty; delicious; savory; palatable. 味の悪い unsavory; unpalatable. 味のある tasteful; [含蓄のある] pregnant; suggestive. 味のない tasteless; insipid; [つまらない] dry; dull. 良い味がする, 味がいい taste good (nice, sweet). 妙な味がする have a strange taste. ...の味がある(する) taste (savor) of; have a flavor of. 味が変わる(悪くなる) turn sour (stale). 味をみる taste; sample; [試食(飲)する] try. 味を付ける season; give a flavor (to). 味をしめる(覚える) get (acquire) a taste (for); take a liking (for, to). 味なことをいう say a smart thing.』

『味付けのり seasoned liver.』

**アジ** agitation. 『アジ・ピラ an agitation bill.』

アジ an agitate (for, against).

**アジア** Asia. 『アジアの Asiatic (Continent); Asian. アジア人 an Asiatic; an Asian. アジア民族 Asiatic nations. アジア[競技]大会 the Asian Games. アジア・アフリカの African-Asian (bloc, group); Afro-Asian (nations).』

**ai'jikinai** 味気ない 『味気ない世の中 the dreary world; wearisome life. 世の中が味気なくなる get sick of life.』

**a'jisai** あじさい 〔植〕 a hydrangea.

**a'jisa'shi** あじさし 〔鳥〕 a tern; a sea swallow. アジト an agitation point. [low.]

**ai'jiwai** 味わい ⇨ aji (味).

**ai'jiwai** 味わう taste; relish; get a taste of; [鑑賞する] appreciate; [享楽する] enjoy; [経験する] experience. 『味わうべき言葉 significant remarks.』

**a'ka'** 垢 dirt; filth. 『垢を落す wash off the dirt. 垢だらけの dirty; filthy. 垢じみる become grimy (soiled); be stained with dirt. 垢じみた grimy; dirty.』

『垢すり a washcloth; a washrag.』

**a'ka'** あか 〔船底の〕 bilge [water]. 『あかを汲み出す bail the water out.』

**aka** 赤 [色] red; crimson (深紅); scarlet (緋); [共産党員] a Red. 『赤の他人 a complete (an utter) stranger.』

『赤帽 (米) a redcap; (英) a [luggage] porter. 赤チン mercurochrome. 赤電話 a pay telephone. 赤蛙 a reddish frog. 赤貝 an ark shell. 赤黒い dark red. 赤靴 (a pair of) brown (russet, tan) shoes. 赤茶ける be (get) discolored. 赤旗 a red flag; [共産党・労組などの] the Red Flag. あかまつ 〔植〕 a Japanese red pine; an *akamatsu*. 赤土 red clay (earth). 赤砂糖 brown sugar.』

**a'ka-a'ka** あかあかと (burn) brightly.

**アカデミー** an academy. 『アカデミー賞 〔映〕 the Academy Award; the Oscar.』

**a'kalei** あかえい 〔魚〕 a sting (whip) ray.

**a'kage** 赤毛 red (carrotty) hair. 『赤毛の人 red-haired(-headed) person; a redhead.』

**a'kagire** あかぎれ a chap; a crack (in the skin). 『あかぎれになる chap; get chapped.』

**a'kahaldaka** 赤裸の stark-naked; nude; stripped to the skin. 『赤裸にされる be stripped of all one's clothes.』

**a'kahaji** 赤恥 『赤恥をかく be put to shame; be disgraced [in public]. 赤恥をかかす put (a person) to shame [in public].』

**a'kai** 赤い red; ruddy; crimson (深紅); scarlet (緋). 『赤い羽根 (wear) a red feather (on one's coat lapel). 赤くなる [色が] turn red (scarlet, crimson); redden; color (色づく); [思想が] go (turn) Red (communitic). 顔を赤くする(赤らめる) blush. 顔を赤くして(赤らめて) with a blush. 興奮して赤くなる flush with excitement. 赤くなって怒る be red

**aji** その菓子の味はいかがです。 How do you like the cake? あの男には詩の味が分らない。 He cannot appreciate poetry. 君のような人が貧乏の味を知るはずがないよ。 How can you know what it is to be poor? 一度金をやると味

をしめてきつと何度でも来る。 Once you give him money, he is sure to come round again and again to ask for more.

**akaji** 家計が赤字だ。 We cannot make both ends meet.

**akanbō** 赤ん坊が生まれた。 A child

was born. 僕は赤ん坊じゃないよ。 I was not born yesterday.

**akarasama** あからさまに話し給え。 State the fact as it is. 私はあからさまに自分の考えを述べた。 I gave him my honest opinion.

**akari** 部屋に明りがついている。